

サツマイモ新品種「あまはづき」の産地化へ！

～8月からねっとり甘いサツマイモの産地化に向けた取り組み～

海匠農業事務所改良普及課 令和7年2月5日発

海匠農業事務所では、JA ちばみどりと連携して、キャベツやダイコンなどを主品目とする地域を対象に、初秋の所得向上のため、8月からねっとり甘く、収穫後に早期出荷が可能なサツマイモの新品種「あまはづき」の産地化を支援しています。今年度は、関係機関と連携した「あまはづき」の推進会議や品種育成元の農研機構中日本農業研究センターへの視察、出荷反省会を開催しました。

出荷反省会に参加した市場担当者から、「色合いがかなり良く、食味も焼き芋やふかし芋にするととても甘い。べにはるか等と肩を並べて販売できる品種。」と評価されました。また、生産者から、「サツマイモの形が非常に良く、収穫していて気持ちが良いサツマイモ。来年もぜひ栽培したい。」との意見がありました。農業事務所では、今後も栽培講習会等を通して、「あまはづき」の産地化を継続的に支援し、生産者の所得向上を目指します。



あまはづき推進会議



サツマイモ新品種「あまはづき」